

＜知ろう、聞こう、話そう＞

ボランティア活動の原点と今＞

JR横浜駅からのアクセス



令和6年 3月9日(土) 15:00~16:30

かながわ県民センター1階 県事業PRコーナー

参加無料
申込不要



○施設利用者と構成する「かながわ県民活動サポートセンター協議会」では、毎年、NPO・ボランティアの活動に関心のある皆様にお集まりいただき、交流を深めネットワークを広げるための交流会を開催しています。

○今年は、元旦に発生した「能登半島地震」により、北陸地方は大きな被害に見舞われ、現在も被災地・被災者を支援するNPO・ボランティアの取り組みが行われています。

○振り返りますと、平成8年に「かながわ県民活動サポートセンター」が開設されたのも前年に発生した「阪神・淡路大震災」での市民によるボランティア活動の機運の高まりからでした。

○今回は、この施設の設立の原点となった「災害支援とボランティア活動」の切り口で、ボランティア活動の今について利用者の皆様とともに考えたいと思います。

内 容

- ◆ ① 植山 利昭 氏
(NPO法人神奈川災害ボランティアネットワーク 副理事長)
 - ・ 利用者の声を反映した市民活動を支援する施設の運営
 - ・ 災害支援とボランティア活動
- ◆ ② 高沢 幸男 委員 (寿支援者交流会 現協議会会長)
 - ・ 災害時における災害弱者の視点から
- ◆ ③ 高松 清美 氏
(ディベスの会 NPO法人ユナイテッドかながわ ボランティア活動相談員)
 - ・ 外国人への災害支援での留意点
 - ・ 県で実施する「ボランティア活動相談窓口」について
- ◆ かながわ県民活動サポートセンター協議会の紹介